

Medical Technology

第 52 巻 (第 1~13 号) 総目次

〈号数〉 〈頁〉

Editorial—今月のことば

検査技術の進歩とリスクマネジメント		
.....宮地勇人	1	1
スランプ脱出法.....三井田 孝	2	105
将来を担う臨床検査技師の皆さんへ		
.....山田由香里	3	209
新入職員の皆さんへ.....野木岐実子	4	313
ダブルチェックの落とし穴.....奈良信雄	5	417
神経生理検査の動向と臨床検査技師に求められること		
.....高橋 修	6	529
臨床検査技師になりたいと思う未来へ〜求められる変化〜		
.....長谷川浩子	7	673
医療従事者に求められる性的マイノリティの方達への対応.....高梨 昇	8	777
学会を開催する側からみた裏話		
.....木村 聡	9	881
血液培養ボトルの不足に直面して		
.....松本哲哉	10	985
アンパンマンは君さ.....三好雅士	11	1089
臨床検査技師としての自律性と成長への道		
.....横山俊朗	12	1193

話題—NEWS & TOPICS

超音波指導検査士の認定領域が増えました！—血管と体表臓器の認定超音波指導検査士が誕生		
.....濱口浩敏	1	4
3D/4D 画像解析ソフトに期待する未来		
.....山口雅子	2	108
バイオバンクとは—藤田医科大学バイオリソース室の取り組みと今後の展望		
.....山本直樹・原 範子・ 長谷川幸香・宮下照美・眞野恵好	3	212
ALT>30 U/L はかかりつけ医受診を		
.....吉治仁志	4	316
10 年ぶりの改訂となった『血尿診断ガイドライン 2023』.....油野友二・佐藤妃映	4	318
医学・臨床検査学教育における EdTech		
.....近藤 彰	5	420

一般社団法人日本衛生検査所協会 細菌検査関連のガイドラインを改訂

.....一般社団法人日本衛生検査所協会 6 533

尿中エクソソーム蛋白 EphA2 を用いた膀胱癌の新規診断法の開発

.....富山栄輔・藤田和利・
橋本 士・野々村祝夫 7 676

『POCT ガイドライン第 5 版』が発行に

.....後藤慎一 8 780

急増するトコジラミとその対策

.....金井信一郎 9 884

尿中硝子円柱の生成機序.....星 雅人 9 886

標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）のポイント.....平田あや 11 1092

『健康に配慮した飲酒に関するガイドライン』が公表に.....松下幸生 12 1196

BNP/NT-proBNP のカットオフ値が変更—「血中 BNP や NT-proBNP を用いた心不全診療に関するステートメント 2023 年改訂版」をふまえて

.....桑原宏一郎 12 1198

特 集

52 巻 1 号 (1 月号)

実際のところ、パニック値対応はどうすればいいのか

1. 総論—パニック値をめぐる現状と課題		
.....諏訪部 章	1	8
2. パニック値対応の実際		
1) 大規模病院の医師の立場から		
.....永原章仁	1	18
2) 大規模病院の検査室の立場から		
.....小堺利恵・高橋伸一郎	1	22
3) 中小規模病院の医師の立場から		
.....高橋 進	1	30
4) 検査センターの立場から		
.....近藤正巳	1	38
5) 健診施設の立場から		
.....加藤公則・小谷和彦	1	44

6) 在宅医療の立場から	小谷和彦	1	50
--------------	------	---	----

52 巻 2 号 (2 月号)

やっている“つもり”になっていませんか？

臨床検査の医療安全を見直そう

はじめに一本特集にあたって

.....	根本誠一・宇城研悟	2	111
1. 医療安全の変遷と現状	根本誠一	2	112
2. 医療安全・患者安全のために必要なこと			
1) チーム医療で行う医療安全	宇城研悟	2	116
2) 医療の質を知り、安全を得るための手法	根本誠一	2	121
3. 想定事例から学ぶ 検査領域別の医療安全・医療事故防止のポイント			
1) 病理検査			
(1) 検体受付から病理診断	鈴木美那子・北村美寿穂	2	126
(2) 病理診断報告の既読・未読管理	島田直樹	2	132
2) 輸血検査	山本喜則	2	138
3) 生理機能検査	田中夏奈	2	144
4) 検体検査 (血液検査・生化学検査・一般検査・微生物検査)	鈴木美穂	2	149

52 巻 3 号 (3 月号)

臨床医は一般検査に何を求めているのか

1. 総論——一般検査が診断に果たす役割	相原英聡・鈴木 智	3	216
2. 臨床医が一般検査に求めること			
1) 腎臓内科の立場から	今澤俊之	3	222
2) 泌尿器科の立場から	西松寛明・鈴木 謙・梅津 篤・佐藤佑樹	3	227
3) 小児科での尿検査	大友義之	3	234
4) 関節炎を診断する：臨床検査技師と整形外科医の協働による関節液検査のチカラ	安井洋一	3	239
5) 脳脊髄液に何を求めるか	鈴木恭子	3	244

52 巻 4 号 (4 月号)

細胞診における非腫瘍性細胞のバリエーションをみる

はじめに一本特集にあたって	廣井禎之	4	323
---------------	------	---	-----

1. 婦人科領域 (子宮頸部, 子宮体部, 卵巣)	古田則行	4	324
2. 呼吸器領域 (喀痰, 気管支洗浄液・擦過)	柿沼廣邦	4	328
3. 体腔液 (胸水・腹水・心嚢液)	丸川活司	4	333
4. 乳腺	葉山綾子	4	338
5. 泌尿器領域 (精嚢腺, 尿管, 尿管上皮細胞)	堀口絢奈・鷹橋浩幸	4	345
6. リンパ節	大久保文彦	4	348
7. 甲状腺	鈴木彩菜	4	355
8. 唾液腺	加藤 拓・浮ヶ谷匡恭・久山佳代	4	360
9. 消化管 (食道, 胃, 小腸・大腸)	田路奈津子	4	365
10. 胆管・胆嚢, 膵臓	町田知久	4	369
11. 口腔領域	福田雅美	4	373

52 巻 5 号 (5 月号)

知っておきたい 体型による影響と解剖学的バリエーション—心電図・超音波検査編

1. 心電図検査における体型による影響と解剖学的バリエーション	妹尾彰之	5	424
2. 心臓超音波検査における体型による影響と解剖学的バリエーション	大沼秀知	5	432
3. 腹部超音波検査における解剖学的バリエーション			
1) 肝臓・胆道・膵臓	刑部恵介・杉山博子・笹木優賢	5	442
2) 腎・尿管・膀胱	河本敦夫	5	451
3) 子宮・卵巣	森 貞浩	5	460
4) 腹部血管	岩下和広	5	469
4. 表在超音波検査 (乳房・甲状腺) における解剖学的バリエーション	小穴菜緒美	5	476
5. 血管超音波検査における解剖学的バリエーション			
1) 頸動脈	高井洋次・笹木優賢	5	485
2) 下肢動脈・下肢静脈	加賀山知子	5	493

52 巻 6 号 (6 月号)

血液培養検査の基本と精度管理

1. 血液培養検査の目的と基本	中西雅樹	6	536
2. 血液培養検査の精度管理			
1) 検体採取に関する精度管理			
(1) 検体採取のタイミング	渡 智久	6	541

(2) 検体採取方法	濱本隆明	6	544
(3) コンタミネーションの判断とコンタミネーション率の算出	木下 愛	6	547
2) 検査室での精度管理			
(1) 検体採取量	藤原美樹	6	551
(2) 培養時間, サブカルチャー	口広智一	6	554
(3) (自動) 病原体核酸検査の国際標準化と精度管理	青木弘太郎	6	558
3) 夜間・休日における運用と精度管理			
(1) 夜間・休日における運用内容	原 祐樹	6	562
(2) 検査担当者の精度管理	楠木まり	6	564
3. 施設での取り組み			
1) 中規模病院での取り組み	大城健哉	6	568
2) 大病院での取り組み	村上 忍	6	572

52巻7号(7月号)

臨床に活かす! 婦人科エコー

1. 解剖学の基礎知識・評価対象	加地 剛	7	680
2. 基本走査と正常像の見え方	山田真弓	7	685
3. 疾患のエコー像			
1) 子宮	丸山憲一	7	693
2) 卵巣・卵管	山本寄人	7	700
3) 急性腹症	木下博之	7	708
4. 経腔エコーにおける婦人科疾患の見え方	小松篤史	7	714
5. MRIにおける婦人科疾患の見え方	今岡いずみ	7	720

52巻8号(8月号)

原理からわかる! 輸血検査

1. 輸血検査を始める前に知っておきたい 抗原抗体反応の基礎			
1) 抗原抗体反応の原理	国分寺 晃	8	784
2) 凝集反応と抗体	中桐逸博	8	794
2. 各検査法の原理を理解しよう			
1) 生理食塩液法	小野寺利恵	8	804
2) 酵素法	小嶋俊介	8	808
3) 抗グロブリン試験	松浦秀哲	8	816

52巻9号(9月号)

特殊染色を科学する

1. 総論	西川 武	9	890
2. 各論—各種染色の原理・メカニズム			
1) 細胞の染め分けを科学する	山田範幸・柳川直樹	9	896
2) メタクロマジー (異調染色性) を科学する	畠 榮・布引 治・佐野太亮	9	901
3) ロマノフスキー効果を科学する	土井洋輝	9	907
4) 銀染色を科学する	渡辺明朗・廣井禎之	9	915
5) アルシアン青染色を科学する	藤田浩司	9	922
6) 酵素免疫組織化学染色を科学する	柴田恭明・小路武彦	9	928

52巻10号(10月号)

検査データと血液像から疾患を推測する—白血球編

はじめに—一本特集にあたって	野木岐実子	10	989
Q.1 反応性 (異型) リンパ球が認められる	大谷政樹	10	991
Q.2 小児のリンパ球増加が認められる	原 雅史	10	997
Q.3 成人のリンパ球増加が認められる	小林康予	10	1001
Q.4 花びら状の核をもったリンパ球が認められる	佐藤祐一	10	1007
Q.5 目玉焼き状 (自然乾燥では有毛) のリンパ球が認められる	豊岡亮平	10	1013
Q.6 空胞が目立ち細胞質の塩基性が強いリンパ球が認められる	大山貴司	10	1017
Q.7 好塩基球と幼若な顆粒球が認められる	佐藤牧子	10	1021
Q.8 アウエル小体が認められる	坂本大典	10	1025
Q.9 多数のアウエル小体が認められる	田中喜和	10	1029

52巻11号(11月号)

この検査データから考えられる疾患は? 微生物検査編

はじめに—一本特集にあたって	中村竜也	11	1095
----------------	------	----	------

Q.1 尿中に認める太く短いグラム陰性桿菌と白血球	服部拓哉・伊藤亮太	11	1097
Q.2 菌体周囲が抜けて見える太く短いグラム陰性桿菌、菌体周囲が抜けて見えるランセット型グラム陽性双球菌	加藤 純・黒木 淳	11	1103
Q.3 基礎疾患が目立たない人の下肢腫脹と溶血した血液培養	土田孝信・渋谷 寧	11	1109
Q.4 この経過で血液培養陽性ならアレでしょう。でもなんでサブカルチャーに生えないの？	西村 翔・亀山和明	11	1115
Q.5 双球あるいは連鎖状の配列を示すグラム陽性球菌	黒川大輔・大石博一	11	1121
Q.6 仮性菌糸を形成する酵母様真菌	久田恭子・酒巻一平	11	1127
Q.7 脂質が好きなグラム陽性桿菌	田寺加代子・北川浩樹	11	1133
Q.8 人獣共通感染症を引き起こすグラム陽性桿菌	柰瀬貴洋・角谷不二雄	11	1137

52 巻 12 号 (12 月号)

この検査データから考えられる疾患は？ 一般検査編

1. 尿検査編

Q.1 赤血球形態、円柱出現パターンから病態を推測する	服部亮輔	12	1205
Q.2 尿沈渣中に多数の尿管上皮細胞が出現	三輪佑果・竹澤理子	12	1211
Q.3 多彩な成分円柱の出現 (telescoped sediment)	山下美香	12	1215
Q.4 出現結晶のサイズを考慮する	川音勝江	12	1219
Q.5 細胞質に黒っぽい顆粒をもつ細胞を認めた	塚原祐介	12	1223
Q.6 尿蛋白陰性で脂肪を含んだ細胞を認める	川満紀子	12	1227
Q.7 尿沈渣中にみられた円柱様成分	橋本 綾・田中 佳・佐藤妃映・油野友二	12	1231

2. 髄液検査編

Q.8 夜間当直時の髄液検査の依頼。髄液検査結果から担当医に何を伝えるか	石山雅大	12	1235
Q.9 髄液中に上皮性結合を示す円形細胞がみられる	佐伯仁志	12	1239

技術講座

酵素基質培地の使いこなし方	中山麻美	2	170
NGS 検査を成功に導くためのポイントープレアナリシスを中心に	白石直樹	2	177
封入を学ぶ	鳥居洋祐・品田侑毅・中村純子・鳥居良貴・廣田誠一	3	255
脱灰を極める	中村広基	7	726
バスキュラーアクセスのトラブルとエコー検査	小林大樹	8	829
真菌検査の極意	萩原繁広・榎村浩一	9	951
Volumetric 法による弁逆流の定量評価の精度をどう保つか	内藤博之	10	1033
自動分析装置選定のポイント (大規模施設編)	奥藤由紀子	11	1151
病理マクロ写真撮影の基本技術	佐藤孝之	12	1244
下肢の神経伝導検査を深める	西谷由美子	12	1251
自動分析装置選定のポイント (中規模施設編)	神野雅史	12	1261

基礎講座

自己血が使えない時の原因と考え方	名倉 豊	1	56
胆道疾患に対応する各種検査	五十嵐 岳	1	64
実践！免疫組織化学の精度管理	島方崇明・鴨志田伸吾・桑尾定仁	2	155
ヘモグロビン A1c の各種測定法の特徴	廣渡祐史	2	163
糞便が混入した尿検体に遭遇したらどう対応しますか？	佐伯仁志	3	248
聴力検査のマスキング	佐野 肇	5	513
発育の弱い細菌の検査	松本竹久	6	579
時間外に提出される細胞診検体の保存法	山田正人	6	584
血尿をきたす疾患と尿沈渣検査	石澤毅士・菊池春人	7	734
輸血担当技師のためのフローサイトメトリー 前編 (血液型検査編)	佐藤英洋	7	739
臨床検査技師として知っておきたい TDM の基礎知識	村木優一	7	744
環境に配慮した特殊染色 前編 (グロコット染色)			

輸血担当技師のためのフローサイトメトリー 後編(造血幹細胞移植関連編).....	塩竈和也	8	835
カテーテル尿細胞診(腎盂・尿管カテーテル尿細胞診)の見方ー尿路上皮腫瘍を中心にー.....	原口京子	8	842
外注検査によく出る検体の取り扱い.....	三村明弘	8	848
環境に配慮した特殊染色 後編 (PTAH 染色).....	坂本徳隆	8	856
生化学・免疫学検査を外注する場合の血液検体の取り扱い.....	龍見重信・西川 武	9	935
神経伝導検査における基準電極の重要性.....	河野正臣	9	941
脳外科領域の細胞診(術中迅速細胞診).....	海津 伶	9	946
血液塗抹標本における悪性所見の見つけ方.....	土居正知	10	1040
	仲田真弓	11	1144

MT Seminar

疑う虫種が不明の場合の虫卵検査.....	松村隆弘	1	69
シリーズ 日常のなかの例外・トラブル対応			
1. システムトラブル対策.....	川崎健治	1	74
微生物検査技師に必要なロジカルシンキング.....	米谷正太	2	192
シリーズ 日常のなかの例外・トラブル対応			
2. 検査室の機器トラブル対策.....	井上賢二	2	197
Critical Care EEGー神経救急における脳波モニタリング.....	大友 智	3	261
時間経過が生化学検査に与える影響.....	河野正臣	3	268
病院経営と職場運営を考える.....	櫛引健一	3	274
シリーズ 日常のなかの例外・トラブル対応			
3. 検体搬送機器トラブル対策.....	野田 望	3	278
超音波検査でみる SOS/VOD.....	岩井孝仁・西田 睦・後藤秀樹	4	377
シリーズ 日常のなかの例外・トラブル対応			
4. 採血時トラブル対策.....	中村和奏・小野佳一	4	384
輸血検査精度管理の minimum requirements とは.....	谷口 容	5	501
免疫電気泳動法の沈降線の読み方			

抗がん剤の曝露対策と検査上の注意点.....	藤田清貴	6	592
尿沈渣成分鑑別における染色法の選択.....	関根凜太郎・三宅一徳	8	866
限られた材料で標本作製を行う際のポイント.....	森田賢史	10	1061
アンチバイオグラムの作成方法の基本と活用法.....	阿部将人	11	1158
尿沈渣検査と尿細胞診の合わせ技ー高異型度尿路上皮癌を見逃さないための検査.....	横山 貴	11	1169
細胞診のマイクロ写真撮影のコツ.....	濱川真治	12	1266
臨床検査技師が知って得するマンモグラフィのミニマム知識.....	植松孝悦	12	1272
できていますか? 医療施設の水回り環境の感染対策.....	馬場啓聡・金森 肇	12	1279

FOCUS

臨床検査技師のための「超音波による胎児形態の標準的評価」入門.....	中田雅彦	1	82
子宮頸がん検診と精密検査.....	笹 秀典	4	389
不妊治療と臨床検査技師の役割.....	立木 都	4	394
骨髄検査と関連する最近のライソゾーム病診断.....	岡嶋一樹・村山 圭・酒井規夫・井田博幸	4	399
血液製剤の有効期間延長によって何が起ころのか.....	藤井伸治	6	616
増加する劇症型溶連菌感染症.....	長谷川耕平	8	861
肺結核検査の今昔ー外国出生結核の問題点.....	品川雅明	10	1066
化学物質管理者とは.....	塚本龍子	10	1071
医療情報交換のための標準規格「HL7 FHIR」とは.....	小林慎治	10	1077

臨床検査 Q&A

尿試験紙の亜硝酸塩(+), 尿沈渣で細菌(+)の検体を培養検査に提出すると, 検査結果が陰性となる場合があります. どのような原因が考えられますか?.....	野崎 司・後藤和人・浅井さとみ	1	93
外来で急に意識を失った患者さんに対して取るべき行動を教えてください.....	福島理文	1	95
体腔液細胞診における反応性上皮の「反応性」とは何			

ですか？	松本慎二	2	183
最近、LD アイソザイムを構成する H 型および M 型サブユニットでは、LD 活性が異なることが報告されています。両サブユニットでどの程度異なるのか、またなぜそのようなことがわかるのかを教えてください。	田中満里奈	2	185
フィブリン除去に竹串を使ってはいけないのはなぜですか？ 影響が出る項目を知りたいです。	塚原 涼	3	291
アルブミン製剤が基礎的医薬品に指定された背景と、指定されたことでどうなるのかについて教えてください。	田中朝志	3	293
ツァンク試験での注意点や細胞像鏡検のコツなどがあれば教えてください。	古賀文二・古賀佳織	4	411
生化学検査における精度管理試料の許容範囲はどのように決めたらよいのでしょうか？	山口純也	5	519
下肢動脈バイパス内の血流測定で中枢側と末梢側が同量となることがほとんどありません。測定方法が悪いのでしょうか。	笹木優賢・高井洋次	6	598
細胞診検体の溶血処理はどのように行えばよいでしょうか？	山田貴之・松本慎二・吹田大河・榎原有紗・羽原利幸	6	602
腎・泌尿器領域で経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)後や BCG 膀胱内注入療法後、前立腺癌治療(ケモラジ、ホルモン療法など)後のフォローアップで提出された泌尿器細胞診材料をみるうえで、注意することを教えてください。	小材和浩	6	608
膀胱癌や尿管癌は尿沈渣中に異型細胞を認めることが多いと感じますが、腎癌の場合は認めることが少ないように感じます。腎癌は尿中に異型細胞が出現しにくいものなのでしょうか？	小材和浩	6	610
AmpC β ラクターマーゼの検出試薬のボロン酸溶液の作製方法を教えてください。保存方法も知りたいです。	中村竜也	6	612
甲状腺超音波検査で、下極の腫瘍と副甲状腺腫瘍の見分け方が難しいです。良い方法があれば教えてください。	國井 葉	8	825
肺のようなスポンジ状の臓器の割入れのコツを教えてください。背景肺が線維化していない場合、なかなかきれいにまっすぐ割入れすることができません。			

関節液の白血球数の検査依頼がありますが、フィブリンのため粘稠性で、再現性がとれません。うまく測定できる方法を知りたいです。	林 雄一郎	9	962
ひらめ静脈の内側枝・中央枝・外側枝について教えてください。	山下美香	10	1046
石灰化ブロックは、ボロボロしたまま薄切しても問題ないのでしょうか？	山本哲也	10	1048
IGRA の T-SPOT と QFT-Plus の違いを教えてください。どちらが有用なのでしょうか？	小山田裕行	10	1053
心エコーでの 16 分画（または 17 分画）の正確な分け方がわかりません。模式図やシェーマだけでなく、言葉も添えてわかりやすく教えていただきたいです。	永井英明	10	1056
	川井順一	10	1058

From LABO

国際緊急援助隊 (JDR) で活躍する臨床検査技師			
熊本県心血管エコー図検査標準化プロジェクト (K-CHAP) の取り組み	佐藤千歳	3	300
感染症専門医不在施設の AST 活動—臨床検査技師の立場から—	宇宿弘輝	4	406
輸血部門と輸血看護師の連携による適正な輸血医療体制の構築	加地大樹	7	768
検査室のロボット化—スマートホスピタルの実例—	金子なつき	8	871
薬剤部と連携した分子標的治療薬の情報収集	伊藤弘康	8	874
臨床検査技師の男性育休のすすめ	井手大輔	10	1082
内視鏡室での臨床検査技師の活躍	山本喜之	12	1285
	貫上美咲	12	1289

これは便利！

改良版 自作パラフィン薄切加湿システム			
スマホで微生物検査の写真を上手に撮影するコツ	藤井 浩	2	188
タンピング機能を備えたパラフィン包埋用ピンセット	佐々木雅一	3	297
臨床検査技師の X (旧 Twitter) 活用術	藤井 浩	5	522
	小田嶋広和	11	1186

国家試験

第 70 回臨床検査技師国家試験問題・解答・解説	6	627
--------------------------	---	-----

解説 診療報酬改定

令和 6 年度診療報酬改定の要点—検体検査にかかわる改定を中心に	古川泰司	7	760
----------------------------------	------	---	-----

基礎から学ぶ 生化学検査の反応タイムコースモニタ解析法

4. M 蛋白血清における濁りの影響—Ca 測定の場合	松下 誠	1	86
5. 終点分析法における溶血の影響—TP 測定の場合	松下 誠	3	282
6. 試薬の pH 変化に伴う酵素活性の低下—ALP 測定の場合	松下 誠	5	507
7. 矛盾する検査データの解析—CK および CK-MB の逆転現象の場合	松下 誠	7	751
8. 構成成分の相違に伴う反応タイムコースの変動—A/G 比の影響を受ける TP 測定の場合	松下 誠	9	965
9. 酵素の Km 値が反応タイムコースに与える影響—尿酸およびクレアチニン測定の場合	松下 誠	11	1176

メディカルスタッフ職業図鑑

13. 医師	古川泰司	1	98
--------	------	---	----

Special Report 第 73 回日本医学検査学会 in 金沢

本学会を振り返って	油野友二	9	972
私が注目したこの演題			
臨床化学検査領域	河野遼和弘	9	976
血液検査領域	村山敬祐	9	977
微生物検査領域	渡辺直樹	9	978
病理・細胞診領域	石倉宗浩	9	979
生理検査領域	中出祐介	9	980
一般検査領域	齋藤直子	9	981
輸血検査領域	小野鈴夏	9	982

学会レビュー

2023 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会（第 56 回）	渡部聖志	5	524
日本医療検査科学会第 55 回大会	杉村 楓	5	525
2023 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 57 回）	米倉すず	6	622
第 30 回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム	仲井富久江	6	623
第 63 回日本臨床化学会年次学術集会	川口莉奈	6	624
第 62 回日本臨床細胞学会秋期大会	杉山宗平	6	625
令和 5 年度日臨技北日本支部医学検査学会（第 11 回）	奥 明日香	6	626
令和 5 年度日臨技近畿支部医学検査学会（第 62 回）	崎山亜紗見	7	772
令和 5 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 61 回）	山田健太	7	773

編集部レポート

一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会 令和 5 年度臨時総会		3	306
一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会 令和 6 年度定時総会		8	877

資料

2024 年臨床検査関連学会一覧	2	201
2024 年臨床検査関連国際学会一覧	3	307

OVERSEAS REPORT

ラオスにおける共同研究とスタディツアー			
……田村樹璃・永尾寧香・左雲主真・ 椋 清美・大崎博之	6	589	

その他

VOICE 読者のページ	1~12
MT パズル	1~12

臨時増刊号：自信がもてる！ 血管へのアプローチ—採血と静脈路確保